

令和 3 年 5 月 8 日
公益財団法人アイヌ民族文化財団

国立アイヌ民族博物館における新型コロナウイルス感染者の発生について

当財団が管理運営している国立アイヌ民族博物館に勤務する者 1 名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

判明した事実及び当財団としての当面の対応は以下のとおりです。

1 感染の判明に係る事実

(1) 感染者の勤務先

国立アイヌ民族博物館に勤務する文化庁の職員

※所在地：白老郡白老町若草町 2 丁目 3 番 1 号

(2) 判明までの経過

5 月 1 日（土） 一時勤務（症状なし）

2 日（日） 終日休暇（同上）

3 日（月）～同 上（微熱～平熱で推移）

6 日（木） 同 上（PCR 検査受検し、陽性判定）

2 当財団の対応

- ・ 保健所からは、国立アイヌ民族博物館内に濃厚接触者に該当する者はないとされています。
- ・ 国立アイヌ民族博物館では、直ちに勤務した机、椅子等の備品のほか、ドアノブなどの人の手が触れる箇所の消毒を実施し、業務を継続しています。
- ・ なお、今回の陽性判定者は、博物館の内勤者であり、ウポポイの来場者との接触はないことから、ウポポイは通常どおり営業を行っております。

【問い合わせ先】

公益財団法人 アイヌ民族文化財団（白老） TEL 0144-82-3914